

銀山峠で街道修繕(道普請)の実証実験を行いました

平成24年11月27日(火)に、会津若松三島線の柳津町の銀山峠において、地域やボランティアの方々と共に街道修繕(道普請)の実証実験を行いました。

銀山峠は、柳津町久保田地内と軽井沢地内を結ぶ峠で、地元の「銀山峠を復活させる会」を中心に、街道ウォーキング等のイベントを実施しています。

今回は、その一環として、排水不良により湿地化した場所に横断水路を整備しました。



水路部分の人力掘削



作業後の懇談会

—感想—

雪降る中、スコップや唐鍬を駆使しながら土側溝や横断側溝を掘削し、土留めのための丸太杭の打ち込み、排水フィルター代わりに砂利の運搬と、作業は非常に重労働で、時間の関係もあり、全ての工程を完了することは出来ませんでした。再度、雪解け後に効果や降雪に対する耐久状況を確認し、追加作業をして完成を見るのが楽しみです。

<ボランティア参加者>



集合写真